



【編集】
富山国際大学
現代社会学部

富山国際大学

東黒牧ニュース

Toyama University of International Studies

国際交流サロン活動：日中文化交流会「涙そうそう」に感動

中国語を勉強している日本人と中国人留学生の交流会を初めて行いました。参加者は日本人が学生、社会人合わせて 13 名、留学生は 12 名でした。最初はみんな順番に自己紹介。留学生は日本語で、日本人は中国語で話しました。日本人たちが流ちょうな中国語で自己紹介。その時に面白い話もしたので、私たち留学生は驚いていて、何回も拍手喝采をしました。



自己紹介の後は「涙そうそう」という歌を日本語で学びました。社会人の田口さんが歌の意味を説明してくれたので、この歌の美しさをみんな理解できるようになりました。そして、テープに合わせてみんな、感動して心をこめて歌いました。その後、いくつかのグループに分かれて中国語で交流しました。自分が興味あること、中国との架け橋になりたいこと、中国語勉強のことなどが話題になりました。話を聞いていて、日本人たちがとても中国のことが好きなのだと知りました。

この交流会に参加された日本人の方の多くがお年寄りでした。それなのに勉強意欲に溢れていることに驚かされました。この方たちに会って、私は「学問の道に終わりはない」という言葉を思い出しました。今日はみんな本当にいい勉強になりました。

